



明けましておめでとぅございます

◆20世紀を文化で飾る

染錦松竹梅文鮑形鉢
(佐賀県立九州陶磁文化館所蔵)

●特集

この夏 大川内山で
鍋島に会える



主な内容

パブリックインフォメーション…… P 2	ほがらかページ…… P 12
特集 この夏 大川内山で鍋島に会える… P 4	スポーツ…… P 13
みんなの広場…… P 8	くらしのチャンネル…… P 14
文化で町づくり…… P 10	お便り…… P 16

「国際交易都市」の基盤づくりの年に

伊万里市長 川本 明

皆さん、明けましておめでとうございます。年頭にあたりまして、一言「あいさつ」を申し上げます。

近年、中国、東南アジアの急速な経済発展に伴い、地理的に至近距離にある伊万里湾が、アジアに向けた国際交易基地として注目を集めております。

このような中で、いま伊万里港では、大型外貿ターミナルの建設や物流基地としての機能を整備するための、コンテナ用クレーンの設置など港湾整備とともに、西九州自動車道や長崎自動車道へ、アクセスする松浦バイパス等、基幹交通網の建設が促進されております。国際交易都市としての基盤整備が進められ、アジアに向けた伊万里湾発展の可能性が大きく膨らんできています。

私は、このときを、伊万里市浮揚の絶好の機会としてとらえ、伊万里湾の開発に全力を傾注して取り組んでいく決意であります。

一方、ウルグアイラウンドや、新食糧法の施行等により、厳しい環境にある農業においても、国営総合農地開発事業等による基盤整備や伊万里ならではの特産品づくりにより、足腰の強い

農業を目指すとともに、農業集落排水事業による生活環境の改善等を図り、市街地においては、南北道路や駅前広場の整備計画を進め、商店街の活性化を図るなど、活力のあるまちづくりに取り組んでいきたいと考えております。

また、高齢化社会に対応したホームヘルプサービスやデイサービス、及び老人福祉計画に基づく在宅福祉サービスなどの福祉施策を充実させ、障害をもつ人や女性、子どもたちが、いきいきと暮らせるやさしいまちづくりに努めたいと思います。

市民待望のファミリーパークにつきましては、皆様のご意見を、より反映できるよう、計画検討委員会を設置して、平成8年度に基本計画を策定することにいたしております。

さらに今年には「世界・焔の博覧会」が開催されますが、伊万里市は、サテライト会場として位置づけがなされており、世界に名をはせた「伊万里」を、再び世界にアピールしたいと思っております。

終わりになりましたが、市民皆様にとつて今年も幸せな年となりますよう、心から「祈念」申し上げます。新年の「あいさつ」いたします。

平成7年第4回定例市議会

水道料金24・12割の値上げに

伊万里市議会第4回定例会が、12月4日から22日までの19日間開かれ、市長提出の条例議案7件と一般議案10件、予算議案17件などあわせて34件の議案審議や一般市政に対する質問、意見書の審議などが行われました。審議の結果、9月議会に継続審査となっていた廃棄物の処理及び清掃並びに浄化槽に関する条例及び水道料金、負担金及び手数料条例の一部を改正する条例の施行日が修正可決されたほか、すべての議案が原案どおり可決されました。また、9月議会に継続審査となっていた平成6年度の11会計の決算議案も審議の結果、認定されました。今回の議会の主な内容は次のとおりです。

条例議案・予算議案等

●ゲートボール場の設置及び管理に関する条例：前年度に完成した大川地区と今年3月完成予定の市内4地区（黒川、波多津、二里、山代）の全天候型ゲートボール場5か所の設置及び管理条例を制定するものです。

●市税条例の一部を改正する条例：精神保健法の一部改正により、条例の一部を改正するものです。

●水道料金、負担金及び手数料条例の一部を改正する条例：水道審議会から答申を受けた平均改定率24・12割の水道料金に改定するもので、施行日は平成8年3月1日です。

●平成7年度一般会計補正予算について：12億2473万円を増額して予算総額を239億1

733万円とするものです。

●廃棄物の処理及び清掃並びに浄化槽に関する条例の一部を改正する条例：し尿汲み取り手数料の額は、従量制を現行の18割当たり146円を10・96割引き上げ162円とし、定額制も従量制に準じて改定するもので、施行日は平成8年4月1日です。

一般市政に対する質問

一般質問が3日間行われ、市政をめぐる諸問題について議員13人から質問がなされました。

委員会報告

廃棄物の処理及び清掃並びに浄化槽に関する条例（文教厚生委員会に付託）と水道料金、負担金及び手数料条例（建設委員会に付託）の一部改正条例の施行日を修正したことを除き、各委員会に付託された議案は原

案どおり可決、承認すべきものと決定されましたが、市長に対し次の要望がなされました。

●文教厚生委員会①へき地生徒高等学校通学費補助金は、県に補助基準の再検討を要望された。②教育施設の維持管理費は、できるだけ十分な予算措置を講じられたい。③し尿汲み取り手数料改定の施行日を平成8年4月1日に修正する。今後の清掃業務運営を図るため、清掃審議会の設置を検討されたい。

●産業経済委員会①国営総合農地開発事業について、当初計画より大幅規模縮小となり、参加農家の負担増が懸念されるので、その軽減に努められたい。

●建設委員会①水道料金改定は、施行日を平成8年3月1日に修正する。周知期間があまりにも短期間であるので、この点十分配慮されたい。企業会計の安定運営のため、数年おきに経営状況の分析と検討を実施されたい。

意見書

議員から次の意見書が提出され、結果は次のとおりです。

●日米地位協定の改正等を求める意見書：可決

陳情書

市議会に対し次の陳情書が提出されました。

●伊万里市森林組合の運営費の補助について



世界・焔の博覧会コーナー⑤

今年の商店街は楽しいゾ

広報伊万里11月号では、市街地会場の「世界一の皿祭り」と「世界の子ども陶芸祭」についてご紹介しましたが、今回は「屋台村バザール」「食談義」「東洋陶磁学会伊万里大会」「国際アマチュア陶芸展」などの催しについてご紹介します。

まず「屋台村バザール」は、伊万里市内に伊万里牛や伊万里梨、お菓子、蒲鉾、車えび、地酒など、よそに誇れるおいしい「食」が数多くあります。これらの「食」を屋台村として一堂に集め、市民のみならず観光客に楽しく、安く食べてもらおうというものです。博覧会の会期中に4回ほど開き、会場は「どっちゃん祭り」時には市街地で、そのほかは市民センターお祭り広場で開きます。

「食談義」は、伊万里の「食」と「器」を組み合わせて、これに著名人の話を交えて、市内の旅館やレストランで食事を楽しんでもらおうというものです。「古伊万里の夕べ」「甘味奏会」「鍋島の夕べ」などのタイトルで、ちょっとおしゃれな雰囲気

で開くことにしています。この

催しに参加したい人は参加費を添えて事前の申込みが必要です。

「東洋陶磁学会伊万里大会」は、東洋陶磁に関する日本最大の学会であり、年に一度の大会を博覧会にあわせて伊万里市で開催するもので、開催日は9月7日～8日、会場は市民センターです。テーマは「東洋陶磁の交流・唐津・伊万里の源流をさぐる」で、多くの市民の方に参加していただく講演会なども予定しています。

「国際アマチュア陶芸展」は、毎年4月に大川内山で開いていますが、今年は博覧会にあわせて市街地で開きます。今回は特に記念展ということで、過去の鍋島大賞の受賞作品や川津祐介さん、加藤登紀子さんなど有名人の陶芸作品も展示します。

このように今年の夏の商店街は楽しさがいっぱい。市民のみならず、お楽しみに。

世界焔博・伊万里市推進委員会では、市内の小・中学生が描いた焔博ポスターを募集中です。詳しくは市企画調整課まで。

☎21111 内線485

特集

この夏 大川内山で 鍋島に会える



土と炎の芸術である焼き物。大川内山には、300有余年の伝統の火が、今も赤々と燃えています。

江戸時代、有田や伊万里で焼かれた肥前磁器が、伊万里の港から全国あるいは海外へと積み出されていました。

当時のヨーロッパの王侯貴族にもてはやされた「オーロイマリ」の名前は、今もなお深く息づいています。

「世界・焔の博覧会」のサテライト会場となっている伊万里市には、この夏、九州各県をはじめ全国から大勢のお客様が訪れ、おいににぎわうことでしょう。

それは多くの人に現在の伊万里をPRする絶好のチャンスとなります。伊万里の焼き物を語るのに「鍋島」抜きでは考えられません。「世界・焔の博覧会」を機会に、究極の伊万里焼「鍋島」について考えてみてください。



せいじょうこくからはなからくさもんみずさし
青磁陽刻唐花唐草文水指 高さ18.0センチ
18世紀（九州陶磁文化館所蔵）

究極の伊万里焼『鍋島』の魅力

伊万里は、江戸時代から明治の初めにかけて「古伊万里」に代表される焼き物の積み出し港として、また、日本有数の焼き物産地として国内外にその名が知られています。

伊万里港を出発してヨーロッパへ運ばれた焼き物は「オールドイマリ」と呼ばれ、主に王侯や貴族、あるいは王朝などからもてはやされ、室内の装飾品として使われました。

しかし、この「古伊万里」も伊万里の港から国内や海外に輸出された焼き物の総称で、そのほとんどが有田で焼かれた磁器といわれています。それでは、

どのような焼き物が伊万里で焼かれていたのでしょうか。

景德鎮にも匹敵

「鍋島」の存在

有田泉山で李參平が白磁鈷を発見してから約60年後の延宝3年（1675）前後に鍋島藩の御用窯が大川内山に開設され、このころにはすでに伊万里でも磁器が焼かれていたという歴史があります。

市の中心部から南へ約6キロ。三方を山に囲まれ、切り立った奇岩は山水画の景観を思わせ、別名「秘窯の里」として親しまれている大川内山です。

伊万里・有田焼の歴史

- 1616年頃 有田で日本初の磁器焼成
- 1637年 藩による窯場の統合整理
- 1645年頃 柿右衛門 色絵技法習得
- 1659年 オランダ東インド会社から伊万里へ大量注文
- 1660年代 柿右衛門様式確立 鍋島様式の出現
- 1675年頃 大川内山に藩窯開設
- 1680年代 このころ鍋島確立
- 1690年代 伊万里金襴手が成立



- 1871年 廃藩置県で藩窯廃止

ここで焼かれた焼き物とは、

磁器の本場、中国の景德鎮と並び称される究極の伊万里焼『鍋島』で、高い芸術性と優雅さを備え、精巧にデザインされた染付や色絵、青磁として作られました。

呉須（藍）で下絵を描き、赤、黄、緑の三色で絵付けを施した作品は、これ以上の加筆は許さないほど完璧な焼き物だったのです。

将軍への献上などに使われた貴重品

『鍋島』は、鍋島藩の官営製陶所で、皇室や公家、江戸幕府の将軍家への献上品、諸大名への贈答品、そして藩主の日用品としてのみ焼かれたのです。

藩は、有田の職人のなかから上手な陶工を選びすぎり、武士の資格で雇い入れて大川内山に移住させ、衣食住と何不自由ない身分を保証し、時間も費用も



そめつけきくからくきもんざら 染付菊唐草文皿 口径20.7センチ 17世紀末（九州陶磁文化館所蔵）

考えず、ひたすら藩主のためにと生産させたのです。

このように、鍋島御用窯で焼かれた焼き物『鍋島』は、明治になるまでその存在さえ知らない人が多かったし、そのなかでも『色鍋島』は非常に数が少なく貴重品で、美術館や陶磁器の研究者、収集家の間では、約20万の皿で数千万円という値段で取り引きされているそうです。

伊万里はまわりの

焼き物のメッカ

市内で焼かれていた焼き物は、大川内山の磁器だけではなく、大川内や南波多、大川、松浦の各地で、唐津系の陶器が藩窯ができる以前から焼かれていたことが分かっています。地元に住んでいても気づきませんが、焼き物に関心のある人にとって伊万里は、まさに焼き物のメッカ、桃源郷と思われているところなのです。

焼き物のできるまで

- 1、土こね
土の中の空気をつぶをぬくために土をこねる。
- 2、成形（ろくろなど）
鑄込みやろくろ、てびねりなどで焼き物の形を整える。
- 3、乾燥
成形の終わった物を、天日で自然に乾かす。
- 4、素焼き
ろくろや鑄型でできた壺や皿、茶わんなどの焼き物を窯に入れ、約900度の温度で焼き上げる。

5、下絵付け

素焼きの焼き物に描く作業で、色絵を施すための輪郭や輪郭の中を塗りつぶす。



焔博で生まれ故郷に帰る

さて、新年を迎えて、この夏の「世界・焔の博覧会」の開幕まであと200日となりました。

この「世界・焔博」は、今年の7月19日から10月13日までの87日間、有田地区を主会場に、伊万里市や武雄市、長崎県波佐見町、福岡県小石原村など北部九州の焼き物産地をサテライト会場として開かれます。

期間中の入場者は120万人を見込み、九州では初めて国の支援を受けた博覧会です。

伊万里市も、今回の博覧会に訪れた観光客を市内に呼び込み、「伊万里」をアピールする絶好の機会と位置づけ、多彩な催しを計画しています。

催しの全体テーマは「食と陶磁文化」で、鍋島藩窯300有余年の伝統が息づく伊万里焼や伊万里ブランドの伊万里牛、伊

世界の至宝「鍋島」 大川内山で展示

当然「鍋島」も生まれ故郷である「秘窯の里」大川内山の会場で開かれる、里帰り「鍋島展」として紹介します。

幸い、肥前古陶磁の美術館として有名な出光やサントリなどの美術館のご好意により最盛期に焼かれた「鍋島」の焼き物をお借りすることができました。

博覧会の期間中、市内の人とはもとより、会場を訪れたすべての人たちに生まれ故郷に帰ってきた本物の「鍋島」をたっぷりご覧いただけると幸いです。当時、超一流の陶工たちの手で作られた傑作中の傑作です。

焼き物を前に、藩窯で独自の美しいデザインを作り出すと努力していた陶工たちの姿を思い浮かべ鑑賞してください。また、現在でも大川内山には藩窯ができてから300有余年の歴史と伝統を受け継いでいる窯元が約30軒あり、れんが造りの煙突からは、窯をたく白い煙が立ちのぼっ

ています。大川内山には、昭和60年に完成した藩窯公園があり、復元した関所をくぐって陶工の橋を渡ると、磁器で作った鐘が優雅な音を響かせ、さわやかな気分させます。橋を渡り終えると、昔ながらの水を利用して陶石を砕く「唐臼」の音ものどかにこだましています。

昔の陶工の家や御細工場、登り窯なども再現しており、園内の川や森を散策しながら、陶工たちが一生懸命に働いていた風情を楽しむことができます。

伝統の「匠の技」

窯元が直接ご案内

「世界・焔博」の期間中、大川内山を訪れた観光客に青磁や染付、色絵といった焼き物の製



いろえせきれいもんざら
色絵鶺鴒文皿 口径15.0センチ
18世紀（九州陶磁文化館所蔵）



①一定の太さで書かれた輪郭線の内側を塗り絵のように呉須でていねいに塗る「呉須濃み」と呼ばれる作業。

作過程を見学してもらうため、ろくろや絵付け、彫刻レリーフなど「匠の技」を実際に行っている窯元が直接ご案内します。これまでに大川内山に何度も登ったことのある人も、まだじっくりと見学したことがない人も、今年の夏は一味違う大川内山に足を運んで、奇跡の焼き物「鍋島」の和様美あふれる世界を存分にお楽しみください。

6、施釉（うわぐすりかけ）
下絵付けを施したものに釉薬をかける。

7、本焼き

本焼きは、下絵付け、施釉の済んだものを窯に入れ、今度は1300度で焼く。



8、上絵付け

本焼きの済んだ焼き物に今度は赤や黄・緑などの色絵（顔料）をつける。

9、上焼き

上絵付けが済んだ焼き物をもう一度、窯に入れて800度前後で焼き上げる。



10、窯出し

窯の入口を開け焼き物を取り出し、まる一日かけて自然に冷やす。以上のような行程で一つの製品の出来上がり。

藩窯の職人氣質を伝えたい

市川 忠良さん（大川内山・70歳）

「わたしたちは、藩窯の伝統を引き継ぐ職人として、身も心もどっぷりと鍋島に浸っている」と話し始めた市川さん。



伊万里を代表する伊万里・有田焼伝統工芸士で、当時の鍋島藩窯入口を思わせる関所のすぐそばにある自分の窯「忠山窯」で焼き物を作り続けています。「藩窯跡から出土した陶片を見ると、昔の職人の仕事ぶりがわかりますが、衣食住が足りて

経済性を考えない、ゆとりある境地まではまねできない」と陶工たちの技に感心しながら、新感覚を取り入れるにも「技法ばかりでなく、鍋島をとことん知り尽くさないと、伝統を新しく生かすことができない」と伝統の重みを語ってくれました。

森博への期待はと尋ねると、窯を訪れる人に伝統技術を見学してもらって、焼き物談義をするのが楽しみという答えが返ってきました。同じ工房で働く息子さんにも、藩窯の職人が持っていたゆとりある気質や技法を教えていきたいそうです。

伝統美を生かして

伊万里にしかない焼き物を

畑石 真嗣さん（大川内町福野・40歳）

畑石さんは、勤務先である有田のかっぱう食器製造の大手窯元から、昭和58年に大川内山の伊万里焼窯元、畑萬陶苑にむこ入りしました。量産体制の現場から「鍋島」という伝統を守り続ける職人の世界への転身でしたが、やってみてよかったです。みじみと語ってくれました。

地で息づいている匠の姿勢をみせる絶好のチャンスと受け止め、自分の工房を開放してろくろから窯出しまでの工程をじかに見てもらう計画もしているし、期間中だけ販売する限定作品も売ります。

「今でも通用する鍋島の独創的な感覚の探究を続けながら、次

また、森博は訪問客に焼き物だけでなく、今もこの



ご期待ください 今夏開く「鍋島展」

市教育委員会
生涯学習課文化係

盛 峰 雄

現在の伊万里焼は、江戸時代に鍋島藩が大川内山に開設した、鍋島藩窯（御道具山）でつくられた「鍋島」（当時は「大河内焼」と呼ばれていた）の様式（スタイル）の描き方や文様・器形を受け継ぐ焼き物です。

針金のような線書きである。これらの特徴は鍋島藩が意図的に管理・統制を容易にするためにつくったものと見られ、基本的に、廃藩置県で藩窯が廃止されるまで踏襲されます。



- 1 器形が木杯形もはいがたをしている。
- 2 三寸・五寸・七寸・尺の定まった大きさでつくられている。
- 3 高台たかね（器の底に付く台の部分）が高くそこに文様が描かれている。（延宝年間以降は櫛の齒の文様が主流となる）
- 4 皿では、裏面に三方割り

鍋島は、鍋島家とその威信と保身をかけてつくった大名道具であり、政治的意図に満ちた特別な焼き物だったので。また、それは、江戸時代の優れた美意識の精華であるという面を持っていました。中国の明・清の王朝が支えた景德鎮官窯の作品に、優るとも劣らないといわれる鍋島は今や世界的な文化遺産ともいわれています。

みんなの広場

このコーナーでは、あなたの周りの身近な出来事や話題を待っています。市役所広報係へご連絡ください。(☎2111内線207)



●同和問題を考えました (12月8日)

「映画づくり人づくり～人が人として大切にされる社会を願って～」と題して同和問題講演会が、市内で行われました。12月4日から10日までの人権週間にちなみ開催されたもので、市内各地から500人が参加しました。講師はシナリオ作家の丘乃れいさんで、取材中に出会った人たちとの交流やエピソードを通して同和問題を分かりやすく話されました。参加者は熱心に聞き入り、同和問題について改めて考え理解を深めました。

●「はってん祭」手作りバザーで農産物を販売 (12月3日)

伊万里養護学校(深川延博校長、159人)の学園祭「はってん祭」が開かれました。小学部から高等部までの児童生徒によって実行委員会を組織し、ステージ発表やバザーを企画運営。日ごろの活動を発表したり、自ら作った農産物や木工品などを販売しました。

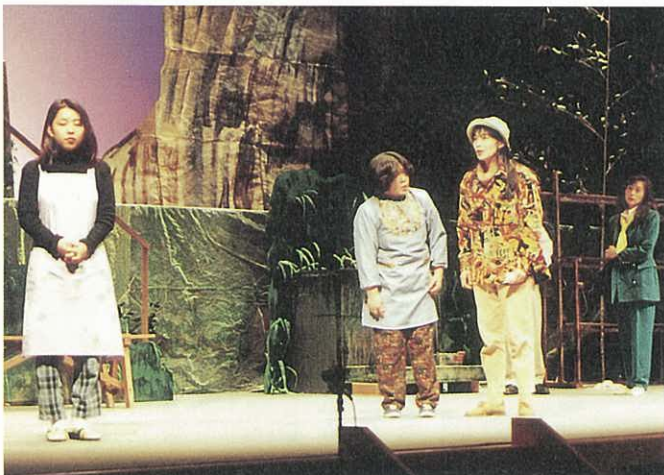


●観客を幽玄の世界へいざなう (11月28日)

能楽の観世流シテ方の重要無形文化財である大槻文蔵、鷹尾祥史、多久島利之の3氏を迎え、市民センターで演能会が行われました。「土蜘蛛」(写真)など4つの「能」と2つの「狂言」が演じられ、室町時代から伝承される、本物の舞と謡を披露してくれました。

●地元の劇団が“焼き物の里”をアピール (12月8日)

地元のアマチュア劇団“穴の会”(西田カツオ団長)の第5回公演が市民センターで行われました。今回は「勇七の首」という題で上演。現在の大川内山を舞台に鍋島藩時代の名工、勇七を絡ませたサスペンス劇で、会場満員の観客は団員の演技に魅了されました。



●「'95佐賀県教育フェスタ」にたくさんの展示 (11月26日)
学校と地域社会が一体になった教育環境づくりを目的とした教育フェスタが、市民会館と市民センターを会場に開かれました。ステージでは国見中の生徒による討論や伊万里高のカブトガニ研究発表があり、また絵画などの展示では保護者が熱心に見入っていました。

わが家のアルバム



古瀬 守嗣くん (1歳)
 ★守親・今日子さんの長男 (6か月)
 ★船屋町

去年の4月に福岡から越してきたんだよ。パパの生まれたところだから、近所の人たちの人気者さ。テレビの「お母さんと一緒に」出てくる曲に合わせて歌とダンスをやるんだ。でも、右足だけが動いちゃうのはなぜかな。そろそろ動物園のゾウさんに会いたくなくなったから、パパとママにおねだりしようかなー。



親バカですが、しぐさの一つ一つがかわいくて仕方ありません。たくましく、やさしい子に育ってほしい。

ほほえ美さん



塩山 理恵さん (19歳)
 ★東山代町里 (水瓶座・A型)

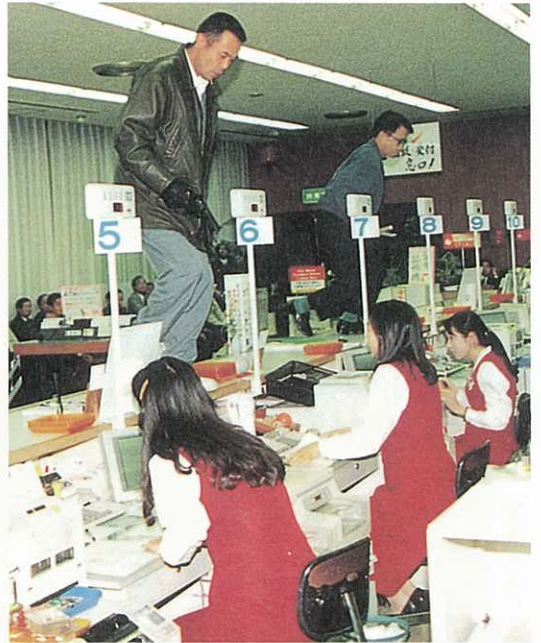
成人式を迎える理恵さんは、老人ケアポート楽寿園に勤めています。おじいちゃん、おばあちゃんが大好きで、入浴の介助などお年寄りの世話をしながら会話を交わすのが楽しく、充実した毎日を送っているそうです。

「休みの日には友人と外出することが多く、ドライブやカラオケ、ショッピングなどを楽しんでいます。カラオケでマイクを握ると思わず体が動き出し、踊りながら歌ってしまいます」と元氣よく話してくれました。

おじいちゃん、おばあちゃんから信頼される笑顔のすてきな理恵さんです。

「アツ 強盗だ！」市内の銀行で防犯訓練 (12月1日)

ボーナス支給を前に防犯訓練が市内の銀行で行われました。伊万里署員のふんする2人組の強盗が、ピストルとナイフを手に500万円を奪うという想定。金融機関防犯協議会の会員60人が見守るなか、迫真の演技に緊迫感が漂い、本番さながらの訓練となりました。



①松浦農産物直売所 1周年記念とオープン式 (11月30日)

国道498号線沿いの新幸農園直売所に間借りしていた松浦農産物直売所が、移転して新しくオープンしました。ニンジンやキュウリなど松浦町で作られた農産物、漬物とみそなどの農産加工品が約50種類、500品並べられ、100円～200円の価格を中心に販売されています。



①「おもちゃ図書館」おもちゃについて交流 (12月9日)

おもちゃ図書館「おとぎの国」(満野厚美代表、36人)主催の「もちつき大会」が、伊万里公民館広場で行われました。もちつきは、障害を持つ子どもたちを中心に、ボランティアや家族連れなど総勢70人が参加。自分たちでついた出来立てのおもちを楽しく食べました。



「山ノ寺祭り」で奉納相撲

東山代町川内野にある山ノ寺で、12月1日恒例の山ノ寺祭りが行われました。山ノ寺はおよそ850年前に、中世の武士団松浦党の源四郎大夫直が館を建て本拠を構えた所です。ここには守護神として「山祇神社」があり、豊作をもたらす農業の神様として信仰を集めています。

当日は、早朝から神職が来年の気象や収穫を占い、その神卜を家のお守りにしようと参拝者がひっきりなしに訪れていました。また境内では、滝野小中学校（古竹八郎校長、69人）の児童生徒が相撲を奉納。参拝者はたき火にあたりながら観戦し、この日は終日にぎわいました。

火の粉が舞う「取り追う祭り」

毎年12月の第一卯の日の前夜に行われている「取り追う祭り」が、12月13日、二里町大里の神之原八幡宮で行われました。

この祭りは、戦い敗れて落ち延びた当時の神官菊池武重公が再起再興のため火中訓練として始めたといわれています。祭りは、野良着姿の若者40人

「取り追う祭り」

が奪い手と守り手に分かれ、ざるに入った強飯を奪い合います。とりで見立てた境内の演芸場では、たいまつ火の粉が舞うなか激しい攻防が繰り広げられ、最後に強飯を強奪して終わりしました。この強飯を食べると1年間は無病息災といわれており、集まった見物人に配られました。



ふるさと伊万里を歌う「市民音楽祭」

市民音楽祭が、12月17日、市民センターで開かれました。この音楽祭は、市民が創り市民が歌いみんなで盛り上げようと市内の13団体、約300人が出演。第1部は、各地で活躍している団体が、音楽とのふれあいをテーマになじみある曲を披露。音楽の楽しさや歌うことのすば

らしさを伝えてくれました。

第2部は「交響詩伊万里」や「伊万里讃歌」を歌う会などが、ふるさと伊万里の雄大な自然や歴史を声高らかに歌い、聴衆を魅了しました。フィナーレでは、観客といっしょになって出演者も大合唱。ホール全体にふるさとの歌の輪が広がりました。

郷土の文化財

郷土の史跡シリーズ⑩

鍋島藩 窯跡

日本唯一の官窯、世界最大規模の窯跡

江戸時代に、中国の景德鎮とならぶ世界屈指の芸術性を誇る「鍋島」という焼き物がつくられました。「鍋島」を焼いた窯を「鍋島藩窯」といいます。鍋島藩窯跡は大川内山にあります。

藩窯では、高い品質を維持するために、藩の役人による徹底した管理が行われました。「鍋島」は、幕府や大名、皇室や公家などへの献上品だったので、佐賀藩が威信をかけたのです。延宝年間（一六七三〜八〇）



ころに藩窯が大川内山で成立したと考えられています。当時の磁器生産は最先端の産業だったので、製法の秘密が他藩に漏れないようにするためだといわれていますが、大川内山では、青磁の釉薬の原料になる青磁鉱が採れるこ

とや、すてに窯（日峯社下窯跡、お経石窯跡、清源上・下窯跡）があったことも立地の大きな理由と考えられます。現在残っている藩窯跡は幕末期のもので、約30の焼成室からなる連房式登窯で、全長が137mもあり、世界最大規模です。

鍋島藩窯の伝統は、今も伊万里焼に受け継がれています。

福祉とボランティア

点訳・音訳活動 視覚障害者に情報を届けたい

現代社会では、新聞や書籍など活字情報のなから、必要ない情報を自由に得ることができず。しかし視覚障害者の場合は、文字情報を点字や音声にしな



①録音している「伊万里こたま会」のメンバー

高齢者への福祉充実度 全国5位にランキング

11月20日の日本経済新聞に、次のような記事が掲載されていました。

「高齢者への優しさが町の住みやすさを計る一つの尺度でもある。高齢者への配慮は都市の規模というよりも行政やそこに住む人々の心のあり方と密接に関係している」ということで、福祉充実度の市区町村ランキングが発表されました。

調査内容は、①ホームヘルプサービス（ヘルパーが自宅を訪問介護）②デイサービス（在宅介護の高齢者を日中預かって入浴や検診などをするサービス）③ショートステイ（在宅介護の高齢者が数日泊まるサービス）④訪問看護⑤特別養護老人ホームのベッド床数の5項目。

1697自治体が回答、回収率52%。

結果は、伊万里市が全国5位にランキングされました。

これは、市内の民間福祉施設、医療機関の老人福祉に対する熱意と協力のおかげによるものです。

この調査は、地域により高齢化の進みぐあいなどさまざま条件が進むため単純な比較はできませんが、今後のまちづくりを進めるうえで大きな励みになります。

6つの突起で表現



点訳奉仕の会「きつつき」
会長 児島 享子さん

平成2年に発足した「きつつき」は、会員数17人で文庫本などの点訳活動を行っています。

わたしは本が大好きで、目の不自由な人にも本の楽しさを伝えることができたらと思い、講習を受け点字を始めました。

点字は、6つの突起（点）から構成され、この位置によって文字を表現しています。一人で1冊の本を点訳するのに1か月以上費やしますが、終わった時の充実感は格別です。そして何よりも、点訳本を読んだ人から感想を聞くことが楽しみです。

みんなで 考えよう 同和教育 No.102

市民からの意見を聞いて⑤

「研修会は 同じ人ばかり」 の意見について

同和問題を解決していくためには、同和对策事業と同和教育の推進は、欠かせないものです。昨年総務庁から公表された同和地区実態把握等調査報告では、同和地区の住環境は、おおむね解消されたものの、心理的差別的解消についてはいまだに十分とはいえないと言っています。

同和教育研修会は、市民の皆さんが同和問題を正しく認識するために必要な研修です。

よく「同和教育研修会の参加者は、いつも同じ人ばかり」ということを耳にします。同じようなこと

とで
・ 同和教育は分かりました。
・ 今、部落差別はありません。
・ うちの地域には同和地区がないから関係ありません。

このコーナーは、隔月のシリーズで掲載しています。これを手がかりに、家庭で同和教育について話し合ってみましょう

・ 寝た子を起さない方がいい。
これらの発言は、同和問題を「人ごと」として、また「自分に関係のないこと」としてのとらえ方が温存されている感じがします。
ここでもう一度、次の点でお互いに反省してみることが必要ではないでしょうか。

・ 自分の周りには差別はないと考えていないか。

・ 「人の不幸」を内心喜ぶような心を持っていないか。

・ 相手の身になって物事を考えたことがあるか、など。

今までの同和教育研修会や講演会は、役目柄同じ人が何回も受講されているのも事実です。何回も受講して認識を深めることも大切ですが、一人の百回より百人の一回の方が同和問題に対する理解の輪が広がるのは当然ですし、そのためには、市民一人ひとりが自分の差別心に気づいて、研修会や講演会に積極的に参加していただきたいと思えます。

人はみな「しあわせ」を願っていますが、それは憲法が保障している基本的人権です。

この人権は、お互いが尊重し合う時に生きてくるのです。

ほがらか ページ



向陽園に医王保育園の園児が訪問 かわいいお遊戯に大喜び

大川内町にある養護老人ホーム伊万里向陽園（成富正昭園長、100人）のおじいちゃん、おばあちゃんは、12月5日に保育園児の訪問を受け、楽しいひとときを過ごしました。同園を訪れたのは医王保育園（大宅啓子園長、33人）の年長組園児9人、おじいちゃん、おばあちゃん



んに元気で長生きしてもらおうと訪問したものです。

園児たちはカラフルな衣装とお化粧で身を包み、おじいちゃん、おばあちゃんの前で音楽に合わせて踊ったり歌ったりしました。子どもたちのかわいいお遊戯に会場から、大きな拍手と声援が送られていました。

最後に、園児からお年寄りにみかんとお菓子をプレゼント。お返しに文房具を手渡された園児たちは、4月からの小学校を夢見て大喜びの様子でした。

四季の詩

わが町の美^{うま}き里富士初^う明^り

凡悩より解かるるなきを安堵とも

苦悩とも思ひ除夜の鐘打つ

鵜田町 久保田 秋 耕
鵜田町 村田 昭 典



波多津町筒井で亥の子つき 男子の初孫を石つきでお祝い

筒井地区の伝統行事「亥の子つき」が、旧暦10月の初亥の日にあたる11月28日に行われました。これは、家の跡取りとなる男子の誕生と仲間入りを、子どもたちが祝福する行事です。当日は、古川俊雄さん（48歳）の初孫隆介ちゃん（6か月）を

祝うため、地区内の小中学生16人が古川さん宅に集合。昔から伝わる約8kgの石をわらで作った縄でしっかりと結び付け「きようは吉日、10月亥の子……」と歌いながら四方から縄を引いたり戻したりし、石で地面を何べんもついでお祝いしました。

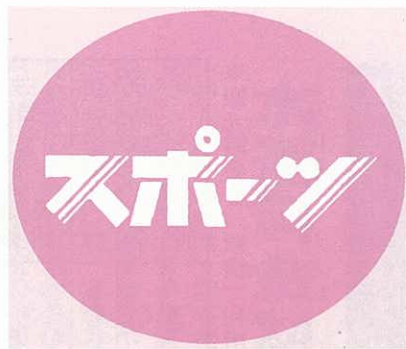


久原保育園のもちつき 小さいきねでペッタンコ

久原保育園（福田嘉壽恵園長、63人）は、12月9日に「きね」と「うす」を使ったもちつきを行いました。この行事はもちつきを園児自身に体験してもらい、同園での思い出づくりにと正月前に行われているものです。当日は、久原老人会からお年

寄り30人が応援に駆けつけ、いっしょにおもちをつきました。園児たちは小さな「きね」を持ち上げ「よいしょ、よいしょ」の大合唱。おもちがつき終わると、次は白粉を服につけながらおもちを丸め、出来上がったおもちをすぐに食べていました。





①全国空手道選手権(林派系東流)団体型8位入賞の中学生3人が通う拳城館のメンバー

1月の町民スポーツ

1日(月)

- 東山代町新春走ろう歩こう会
8時45分 東山代公民館
- 牧島地区新春歩こう走ろう会
8時半 牧島公民館
- 大川町新春走ろう会
新春ファミリージョギング大会
8時 大川運動広場

市内一周駅伝競走大会

東山代町が見事に5連覇を達成

市内12町(地区)対抗の伊万里市内一周駅伝競走大会が、11月26日行われました。この駅伝大会は、伊万里市が誕生した昭

和29年に始まり、今回で42回目を迎えた歴史ある大会です。

同大会は、山代町の「浦の崎駅前」を午前10時にスタート。

途中相生橋など3か所の中継地点で再スタートし、市内を一周して市役所前のゴールまで全行程63・2キロを女性や高校生のランナーを含む12人でたすきをつ

なぎました。中には一般区間に男女の選手が競い合う姿も見られ、沿道からはたくさんの方の応援が飛んでいました。レースは、東山代チームが5つの区間賞を取るなど安定した走りを見せ、5年連続6度目の優勝を飾りました。結果は、次のとおり。

- 優勝 東山代(3時間35分38秒)
- 2位 二里(3時間41分21秒)
- 3位 大坪(3時間41分55秒)



ゴール

- ④松浦 ⑤山代 ⑥南波多
 - ⑦波多津 ⑧伊万里 ⑨黒川
 - ⑩大川 ⑪大川内 ⑫牧島
- ▽躍進賞 伊万里
- 【区間賞】(敬称略)
- 1区 金子 義徳(山代)
 - 2区 佐々木隆司(黒川)
 - 3区 谷川 忠光(東山代)
 - 4区 田中 聖子(二里)
 - 5区 川原 敏裕(二里)
 - 6区 山口 剛(山代)
 - 7区 山浦 晃(東山代)
 - 8区 牧瀬 光之(二里)
 - 9区 松本 慎市(東山代)
 - 10区 大宅 弘幸(二里)
 - 11区 力武 和則(東山代)
 - 12区 牧瀬 進(東山代)

名村カップ'95 伊万里ジュニア駅伝

小学生を対象としたジュニア駅伝大会が、12月3日、国見台陸上競技場で開かれました。市内外から500人が出場し駅伝(男子6区間9キロ、女子5区間7・4キロ)とロードレース(男子2キロ、女子1・5キロ)に元気がいっぱい走りました。市内選手の結果は次のとおりです。

▽駅伝男子③伊万里小A④東山代小▽駅伝女子①東山代小⑤立花レディース▽ロードレース男子③奥園洋喜(立花小)④山口卓雄(大川内小)⑤木須光一郎(立花小)▽ロードレース女子①相良美知佳(牧島小)③梅村理絵(南波多小)④田中順子(牧島小)



第20回 職域剣道大会

伊万里市・西松浦郡職域(地域)剣道大会が、11月26日に国見台武道館で開かれ、一般社会人100人が出場しました。

団体戦と個人戦が行われ、団体戦では各地の事業所や地域から12チームが参加。緊迫した熱戦が繰り広げられ、会場内からは応援が飛んでいました。

- 団体戦の結果は次のとおり。
- 優勝 済美館OB(二里)
 - 準優勝 伊万里警察署B



黒川公民館前で再スタートする選手たち

お知らせ

ご利用ください市の窓口業務

戸籍や住民票、印鑑登録証明の交付など市の窓口業務は、各町の出張所など次の場所でも受付、交付をしています。ご利用ください。

種類	場所	本庁	出張所	伊万里・大坪 大川内・牧島 の各公民館	市民センター	※ 観光協会
税務証明		○	○	○	○	○
年金現況届		○	○	○	○	○
諸証明		○	○	○	○	○
住所異動届		○	○	○	○	○
国保・年金得喪		○	○	○	○	○
印鑑登録証明		○	○	○	○	○
印鑑登録・改印 廃印		○	○	○	○	○
住民票写し		○	○	○	○	○
戸籍謄・抄本		○	○	○	○	○
戸籍届		○	○	○	○	○

※観光協会を（駅横）利用する人は、午後2時までに市役所市民課窓口係へ電話で申し込み、その日の午後4時から午後6時までに
お受け取りください。

●問合先 市民課窓口係（☎2321111内線289）
税務証明の場合は税務課管理係（☎2321111内線233）

九州交響楽団 ハッピーニューイヤーコンサート



- 日時 1月21日（日）
午後2時半開演
- 会場 市民センター文化ホール
- 入場料 大人 2500円
学生 1500円
（全席とも自由席です）
- チケット販売 市民センター、伊万里玉屋、しのはらレコード店、中央楽器、文化堂の各店で販売
- 問合先 市民センター
（☎239111）

精神薄弱者巡回相談

佐賀県精神薄弱者更生相談所は、次のとおり巡回相談を行います。お気軽にご相談ください。

- 日時 1月29日（月）
午前9時半～午後3時
- 会場 市民センター相談室
- 相談内容 療育手帳相談、施設入所相談、医療・年金・職業・生活などについての相談
- 申込方法 電話で事前にお申し込みください。
- 申込・問合先 市福祉事務所
福祉係（☎2321111内線262）

消費者のための『PL法』講演会

PL（製造物責任）法は、製造物の「欠陥」により、生命、身体または財産に被害を受けたとき、その製造業者などに損害賠償を求めることができるという法律です。この法律は、昨年

『人間の翼』上映会



- 日時 1月15日、16日
両日とも午後7時開映
- 会場 市民センター文化ホール
- 入場料 1100円
- 問合先
15日 ライオンズクラブ（☎234753）
16日 青年会議所（☎233161）

7月1日から施行されました。このPL法について、消費者を対象とした講演会を開きます。ぜひ、ご来場ください。

ご相談ください 特設人権相談所

- 日時 1月23日（火）
午後1時半～3時
 - 会場 市民センター文化ギャラリー
 - 講師 佐賀県生活文化課 鷺崎 順さん
 - 問合先 市民相談室
（☎2321111内線226）
- 人権、相続、不動産、借地借家、金銭貸借、家庭などの問題について、人権擁護委員や法務局職員が無料で相談に応じます。
- 日時 1月24日（水）
午前10時～午後3時
 - 会場 東山代公民館
 - 問合先 市民相談室
（☎2321111内線226）

母子・寡婦家庭へ 修学資金を貸付

- 母子・寡婦家庭を対象に、就学支度資金や修学資金、修業資金の貸し付けを行います。
- 対象者 平成8年度に高校や大学に入学する生徒、または在学中の人
 - 貸付金の種別と申込時期
・就学支度資金 1月10日～2月14日（今年入学生者に限る）
・修学資金 1月10日～3月1日
・修業資金 1月10日～3月1日
（就職に必要な運転免許などを取得するための資金）
 - 提出書類 申請書、戸籍謄本、住民票謄本、所得額・税額証明書（所定の用紙があります）
 - ※母子とも面接を行います。
 - 申込先および問合先
市福祉事務所婦人児童係
（☎2321111内線258）
母子相談室（内線265）

1月の行事

市民会館 (問合先: 市民センター)

- 15日(月) 伊万里市成人式 9時半 対象者
- 2月9日(金) マスクプレイミュージカル
「楽しいムーミン一家」
10時半と13時40分 A席1800円 B席1500円

市民センター ☎23911

- 13日(土) アバンセ事業 フォーラム
「女と男のつどい」 13時 無料
- 14日(日) 民謡平成会設立記念発表会 10時 500円
- 15日(月) 映画上映「人間の翼」 19時 1100円
- 16日(火) 映画上映「人間の翼」 19時 1100円
- 21日(日) 市民センター自主事業 九州交響楽団
ハッピーニューイヤーコンサート
14時半 一般2500円学生1500円(当日500円増)
- 23日(火) PL法講演会 13時半 無料
- 2月12日(月) ゴミ減量化リサイクル化
シンポジウム 13時 無料
- 2月13日(火) 市老人クラブ連合会
女性部研修講演会「命ある限り」 10時 無料
- 2月15日(木) 全国老人保健施設職員研修会
9時半 無料

市民図書館 ☎234646

- 5日(金) 一般映画「ボディガード」 14時 無料
- 7日(日) 子ども映画「21エモン〜宇宙へいっ
しゃい」 14時 無料
- 12日(金) 一般映画「トレマーズ」 18時半 無料
- 14日(日) 子ども映画「白雪姫」 14時 無料
- 18日(木) 一般映画「巴里の屋根の下」 14時 無料
- 21日(日) 子ども映画 トム・ソーヤの冒険
「ライバル登場」他 14時 無料
- 26日(金) 一般映画「シザーハンズ」 18時半 無料
- 28日(日) 子ども映画「魔女の宅急便」 14時 無料
- ※毎週土曜日 おはなし会 14時半 無料

1月の市民相談

会場: 市民相談室
時間: 10時~15時

無料・秘密厳守です。☎232111(内線226)

- 法律 10. 18
- 社会保険 5. 12. 19. 26
- 交通事故 9. 23
- 行政 17
- 人権 9. 16
- 身障者 22
- 消費生活 8. 16. 22. 29
- 女性就業 5. 10. 17. 24. 31
- 心配ごと 4. 11. 18. 25

※住宅相談は、4日と18日の午後1時から4時まで市役所市民ロビーで行います。

新春プレゼント 『図書館バック』

- 本を入れるバックを抽選で500人にプレゼントします。
- 応募方法 官製はがきまたは図書館に備え付けの応募用紙に住所、氏名、電話番号を記入のうえ☎848伊万里市立花町4110-1伊万里市民図書館「図書館バックプレゼント」係へ応募ください。(なお、応募は1人1回のみ)
- 応募期限 1月31日(水)
- 当選者の発表 2月中旬に図書館の玄関掲示板に掲示します。(当選された人は、直接受け取りに来てください)
- 問合先 市民図書館 (☎234646)

教育ローン相談所

国民金融公庫佐賀支店は、伊万里商工会館で1日教育ローン相談所を開きます。

- 日時 2月7日(水)
午前10時~午後3時
- 使途 入学に必要な費用や在学に伴う費用
- 利率 3・25%(変更あり)
- 相談申込期限 2月1日(木)
- 申込・問合先 伊万里商工会議所 (☎23111)

ぼしゆう

福祉入門教室

福祉に関心がある人、福祉の仕事がしたいと思っている人を

- 対象に福祉入門教室を開きます。
- 日時 1月30日(火)
午前10時~午後3時
- 会場 市民センター
- 受講料 無料
- 内容
①共に生きる
↳地域福祉のあり方
②介護する心構え(ビデオ)
③家庭看護のコツと実際
- 申込・問合先 市社会福祉協議会 (☎23931)

市民センターの カルチャー入門講座

- 伊万里市料飲店組合から講師を招き「男の料理教室」を開きます。ご参加ください。
- 対象者 市内および近郊の人
- 定員 男性 20人
- 会場 市民センター
- 参加料 500円 (傷害保険料として)
- 日時 2月2日~2月27日
火・金曜日 午後7時~8時
- 対象 市内の一般男女30人(小・中・高校生を除く)
- 会場 市民センター
- 参加料 無料
- 申込期限 2月16日(金)
- 申込・問合先 市体育保健課 (☎232111内線465)
- または各町公民館まで

太極拳教室

- 太極拳を楽しみながら健康づくりをしてみませんか。
- 対象 市内の一般男女30人(小・中・高校生を除く)
- 会場 市民センター
- 参加料 無料
- 申込期限 2月16日(金)
- 申込・問合先 市体育保健課 (☎232111内線465)
- または各町公民館まで

さわやかスポ レク伊万里'96

- 申込期限 2月2日(金)
- 申込・問合先 参加料を添えて市教育委員会体育保健課まで (☎232111内線465)
- 「さわやかスポレク伊万里'96」を開きます。お一人からグループまでだれでも参加できます。
- 期日 3月3日(日)
- 会場 国見台運動公園
- 種目 グラウンドゴルフ、ペタンク、ソフトバレーボール、ミニサッカー
- 参加料 無料
- 申込期限 2月16日(金)
- 申込・問合先 市体育保健課 (☎232111内線465)
- または各町公民館まで



札幌の街は今、白一色です

『和風すなっく伊万里』 森 容子さん

(札幌市中央区南六条西三丁目ススキノ中央ビル)

故郷・伊万里から遠く離れた都会などで仕事に頑張っている伊万里市出身者がおられます。また、「伊万里」という語感が好きで、これを店名にされているお店も数多くあります。このコーナーでは、「伊万里」と縁が深いみなさんからのお便りをご紹介します。

伊万里市民の皆様、伊万里ファンの皆様、新年おめでとうございます。わたしは北の街札幌のススキノで、和風スナックを営んでおります。今、札幌の町は白一色の雪に覆われています。札幌駅を背にして南に向かって駅前



◎お客さんとの一コマ(中央が森さん)

通りをまっすぐ行きますと、そこはススキノです。皆様ご存じのとおりススキノは、東北随一の歓楽街といわれております。昨今はいずれも同じ不況に見舞われておりますが、そんなことにはかわりなく、街はお正月気分ではかかわりなく、街はお正月気分ではかかわりなく、街路樹はイルミネーションがともし、まるでディズニードのおとぎの国のような雰囲気です。また春の5月ごろになると街中の花が一斉に咲き始め、ライラックの薄紫とアカシアの白い花と香りでいっぱいになります。四季の移ろいがこんなにたっぷりしている街がわたしは大好きです。

こんな街の駅前通りに面したビルの9階に、わたしの好きな焼き物からイメージした『伊万里』という名のお店を開店して8年になります。店の西北面を大きな窓にしてありますので「夏祭り」はみこしやソーラン踊り、おいらん道中など、また「雪祭り」には水

◎店の入口に立つ親子のお客様。



の像が一望でき、お客様にたいへん喜ばれております。

お店はアットホームな感じで、手作りの小料理を伊万里焼の器に三品盛りにし出してあります。北海道産のシシャモや水産下魚等も用意しています。また、ススキノの夜景を見下ろしながらカラオケを楽しむのもよいのではないかと存じます。

「伊万里」というネーミングのお陰で、伊万里の方々もよくご来店くださいます。どうぞ札幌においでの際は、当店にお立ち寄りくだされば幸いです。

最後になりましたが、いつも広報を送っていただきありがとうございます。そして、いつまでも伊万里市のご発展を札幌よりお祈りしております。

かしこ

今月の表紙

染錦松竹梅文鮑形鉢(18世紀前半 口径26.2×24.1cm) 鮑は本州以西にすむ貝で、貝殻は卸や螺鈿の材料、肉は食用となります。乾肉をのばして作られた鮑斃斗は、多くの祝儀に使われます。古来より不老不死の食べ物とされ、奈良時代には天皇へ贄として献上されました。見込みを扇の形に区分し、そのなかに岩に松竹梅を描き、周囲には、牡丹を絢爛豪華に描きこんでいます。新年に相応しいおめでたい古伊万里です。

編集室から

新年、明けましておめでとうございます。今年の子(ネズミ)年、昔はネズミが天井裏をチョロチョロ走り回っていました。最近はめつきり数が減ったように思います。食べ物だけでなくいろんな物をかじり迷惑しますが、医学分野などの動物実験には必要な存在です。わたしも今年は、市内の至るところを動き回り、何事にもかじりついてみようと思っております。昨年は震災や事件など暗い話題が多い年でしたが、今年が良い年になりますように。(N)

人のうごき

平成7年12月1日現在

●人口	60,239人	(- 1)
●男	28,492人	(- 1)
●女	31,747人	(± 0)
●世帯	18,268世帯	(+ 21)
	()	は前月比

広報伊万里 1996-1

■発行日/平成8年1月1日
 ■発行編集/伊万里市役所秘書課広報係
 ☎(0955) 23-2111
 〒848 佐賀県伊万里市立花台1-1-1
 ■印刷/山口印刷株式会社